

2023 年度日本農業経済学会第 1 回常務理事会 議事録

開催日時:2023 年 7 月 26 日(土)18:00～19:45

会場:リモート開催

出席者：浅見会長，茂野総務担当副会長，齋藤編集担当副会長，伊藤企画担当副会長，矢部国際担当副会長，小野会長補佐常務理事，三浦総務担当常務理事，河野学会賞・国内学術交流担当常務理事，秋山財務担当常務理事，八木情報担当常務理事，首藤和文誌編集担当常務理事，加治佐英文誌担当常務理事，東山企画担当常務理事，小嶋企画担当常務理事，佐々木国際担当常務理事，角田開催校担当常務理事，吉岡常務理事(北海道)，榎平常務理事(中部)，堀田常務理事(北陸)，増田常務理事(近畿)，山口常務理事(中国)，松岡常務理事(四国)，坂井常務理事(九州)

欠席者：石塚常務理事(東北)

1. 会長挨拶

○浅見会長より 2023 年も後半に入ったが引き続き学会運営へご尽力いただきたいという点が強調されご挨拶頂いた。

2. 学会運営について

2-1. 常務理事会メンバー及び事務局担当者 資料 2-1 (会長補佐・小野、名簿表示のみ)

2-2. 本年度の主要会議日程、運営スケジュール【審議】(会長補佐・小野) 資料 2-2

○小野会長補佐常務理事より 資料 2_2 に基づき、2023 年度学会運営スケジュールについて説明があった。

3. 大会関係【報告・審議】

3-1. 2023 年度青山学院大学大会報告、総括【報告】(前年度開催校・加治佐先生) 資料 3-1-1 (和文) 3-1-2 (英文) 3-1-3 (総括レポート)

○加治佐前年度開催校担当常務理事より、資料 3-1-1 に基づき、第 11 回アジア農業経済学会国際大会に関する報告がなされた。参加者が予想を上回り黒字になったため、日本農業経済学会へ特別会計Ⅱへの返却手続きを実施したことも報告された。さらに、国際大会の企画ならびに運営に関する経験を総括した申し送り事項も資料として提出した旨報告された。

○加治佐前年度開催校担当常務理事より、アジア農業経済学会や本大会に関連する書類をアーカイブとして事務局に保存しておきたい旨の提案がなされた。

→提案の通り、承認された。

3-2. 企画担当常務理事の追加選任と企画委員会の構成【報告・審議】(副会長・伊藤先生) 資料 3-2

○伊藤企画担当副会長より、1 年任期の企画担当常務理事として小嶋大造氏(東京大学)が承認された旨の報告があった。

→提案の通り、承認された。

○伊藤企画担当副会長より、企画委員会の構成について提案がなされ、審議が諮られた。

→提案の通り、承認された。

3-3. 100 周年記念大会の持ち方(副会長・伊藤先生)【報告・審議】 資料 3-3

○伊藤企画担当副会長より、資料 3-3 に基づき 2024 年 3 月 30 日 31 日に予定している 100 周年記念大会の持ち方について報告がなされた。また、ビデオメッセージを各地域の名誉会員より募集したい旨、提案された。さらに企画委員会で審議中の特別シンポジウムや総合討論の企画内容について報告がなされた。100 周年関連事業については来年度の検討事項として申し送りたい旨、説明がなされた。

→提案内容が認められ、引き続き企画委員会で 100 周年記念大会の企画を進めていくことになった。

3-4. 100 周年記念大会の準備状況（開催校担当・角田先生）【報告】（口頭報告）

○角田開催校担当常務理事より、2024 年 3 月 30 日 31 日に予定している 100 周年記念大会に関する準備状況について説明がなされた。HP などへの大会告知は企画委員会と相談しながら進めていく旨、説明がなされた。

3-5. 2025 年度、2026 年度開催校【報告】（会長補佐・小野）資料 3-5

○小野会長補佐常務理事より、大会開催校選定について 2025 年度は日本大学、2026 年度は B 分野大学（資料 3-5）が開催候補大学となる旨、情報共有が行われた。

4. 各担当の業務報告

4-1. 総務関係

（1）総務（副会長・茂野先生）

（ア）倫理委員会規程細則の検討状況報告【審議】資料 4-1-1

○茂野総務担当副会長より、資料 4-1-1 に基づき倫理委員会規定細則の検討状況の報告があった。ワーキングチームを結成し細則案および申立書案を作成した旨、説明がなされた。また倫理委員会規定について一部修正したい旨説明がなされ改定案が提示された。

→2024 年 3 月の総会における承認を目指すため時間的余裕があることを鑑み、次の常務理事会で審議という形となった。

（イ）地区担当理事の交代【審議】（口頭・小野）

○小野会長補佐常務理事より、地区選任理事の小林弘明氏の後任として栗原伸一氏（千葉大学）の任命について説明がなされ、審議に諮られた。

→提案の通り、承認された。

（2）情報（情報担当・八木先生）【報告】資料 4-1-2

○八木情報担当常務理事より、情報業務の状況について資料 4-1-2 に基づき報告がなされた。

（3）財務（財務担当・秋山先生）【報告】資料 4-1-3

○秋山財務担当常務理事より、学会財務の状況について資料 4-1-3 に基づき報告がなされた。アジア農業経済学会の剰余金の使途について、海外からの招聘費用への計上などの使途案を検討中である旨、報告がなされた。また、2024 年度予算扱いとなる 100 周年記念大会は対面実施の予定であることから、大会経費の増加が見込まれるため、大会開催準備に向けて、開催校に予算見積もりを出してもらい、事前準備金を準備して対応したい旨、提案がなされた。

→提案の通り、承認された。

（4）学会賞・国内学術交流（学会賞・国内学術交流担当・河野先生）【報告】資料 4-1-4（5）

○河野学会賞・国内学術交流担当常務理事より、業務について資料に基づき報告がなされた。関連学会会議および編集委員長会議の開催形式について審議がなされた。

→関連学会会議や編集委員長会議の関係者に意向を調査することになった。

その他：名誉会員の推薦について【審議】資料 4-1-5

○茂野総務担当副会長より、大塚啓二郎氏の名誉会員への推薦があった旨報告され、審議に諮られた。

→提案の通り、承認された。

4-2. 編集関係

(1) 和文誌編集（和文誌担当・首藤先生）【報告】資料 4-2-1

○首藤和文誌編集担当常務理事より、現在の和文誌の編集状況について資料に基づき報告があった。

(2) 英文誌編集（英文誌担当・加治佐先生）【報告】資料 4-2-2

○加治佐英文誌担当常務理事より、現在の英文誌の編集状況について資料に基づき報告があった。

4-3. 国際関係（副会長・矢部先生）【報告】資料 4-3

○矢部国際担当副会長より、日韓学術交流協定の細則改正案について、韓国側に打診している状況であることが報告された。

4-4. 連携関係（会長・浅見先生）【報告】資料 4-4

○浅見会長より、連携委員会内で連携の在り方や次期大会に向けた企画提案を検討した旨、報告がなされた。

5. その他

○東山企画担当常務理事より、学会大会に合わせて実施される諸会議の日程設定について確認があった。

閉会